

平成23年度雪崩災害防止功労者表彰受賞者一覧

[個人]

表彰者名	推薦団体	功績概要
阿部 修 ((独) 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター新庄 支所 支所長)	(社)日本雪氷学会	氏は、任意の発達段階におけるしもざらめ雪のせん断強度を予測する手法を開発するなど、長年にわたり雪崩に関する研究を行うとともに、雪崩に関する講習会、雪崩災害防止訓練やスキーパトロール研修会などの講師を務めるなど、雪崩災害防止技術の発展及び雪崩災害防止思想の普及に尽力された。
飯田 肇 (立山カルデラ砂防博物館 学芸課長)	(社)日本山岳協会	氏は、北アルプス立山周辺の雪崩調査など、長年にわたり雪崩に関する研究を行うとともに、雪崩に関する講習会、登山研修所が実施する冬山登山研修会等の講師や雪崩に関する企画展を行うなど、雪崩災害防止技術の発展及び雪崩災害防止思想の普及に尽力された。

◎目的

雪崩による災害防止に関して顕著な功労があり、他の模範として推奨に値すると認められる個人又は団体を表彰し、もって雪崩災害防止に寄与することを目的とする。

◎表彰の対象（雪崩災害防止功労者表彰要領抜粋）

- 雪崩防災に関する講演会、研修会等を原則として10年以上にわたり開催し、又は雪崩災害に関する記録映画の制作、出版を行うなど、広報活動を積極的に行い、国民の雪崩災害防止思想の普及に顕著な成績又は功績があった場合。
(表彰要領第2(2))
- 雪崩災害防止に関する研究、発明又は考案を行い、防災に顕著な功績をあげた場合。
(表彰要領第2(3))